



1 交通安全のぼり旗を作成しました！



「怪我防止 安全確保 ヘルメット！」

・ヘルメットの重要さを改めて認知してもらうように、四字熟語を使い、印象に残りそうな組み合わせの標語を考えました。
安原 優貴（2-1）

「何かあってからじゃ遅い！ヘルメットを着用しよう！」

・この標語を考えたのは、ヘルメットを被ることで、事故から守れる命があることを伝えたかったからです。
木村 元音（2-3）

「たった一つのヘルメットであなたの命が守れます！」

・私がこの言葉を選んだ理由は、ヘルメットを被るだけでも命を守れると思うし、ヘルメットの大切さをみんなにも知ってもらいたいと思ったからです。
片岡 杏菜（2-2）

「スマホを見ながら歩く 気づけないせまる危険！」

・僕は、歩きスマホは前から迫ってくる車や自転車などの危険に気づけないと思いました。なので、この危険性を知ってほしいと思い、この標語を思いつきました。
水足 ナジム（2-I）

「意識しよう！ヘルメットの着用！命を守るために！」

・みなさんは、登下校時にヘルメットを着用していますか？何気ない行動かもしれませんが、もし事故に遭っても自分の命を守ってくれます。自分の命は自分で守ってほしいのでこのスローガンにしました！
大崎 健汰（1-1）

「ヘルメット 命を守る 盾になる！！」

・ヘルメットが命を助けてくれる盾と考えました！ヘルメットを被れば、盾のように命を守ってくれると思います！
坂本 結良（1-I）

※この標語は、「令和3年使用 交通安全年間スローガン」にも応募しました！

2 ヘルメット着用推進週間について

10月26日～10月31日および11月29日～12月3日にヘルメット着用推進週間を実施しました!生徒のみなさんの毎朝の登校時に、ヘルメット着用を呼びかけました。下の表は、ヘルメット着用推進週間における着用率の推移です。11月30日(月)は、着用人数12人、着用率14%でしたが、12月2日(水)では、着用人数23人、着用率29%と着用率が倍増しました。今回の着用推進週間での目標が30%だったので、目標達成まであと一步のところでした。しかし、少しずつですが、生徒のみなさんの交通安全に対する意識の変化が見えたので良かったです。これからも、須崎総合高校の交通安全推進活動に取り組んでいきたいと思ひます。生徒のみなさん、自転車運転時には自分の命を守るために、ぜひヘルメットを着用しましょう!

【記者:安原 優貴(2-1)】

【ヘルメット着用推進週間の着用率】

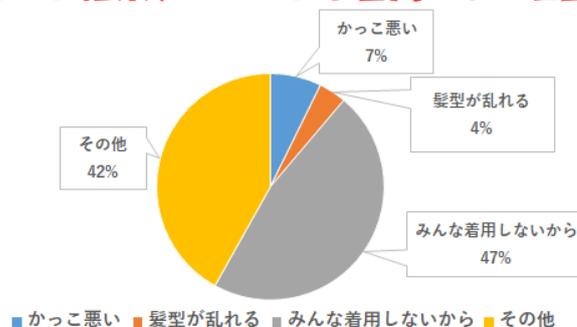
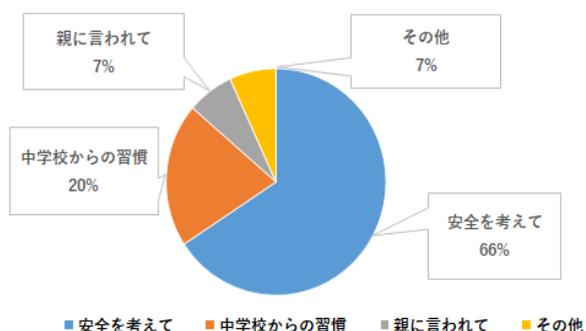
日付	11月30日(月)	12月1日(火)	12月2日(水)
自転車登校人数	85人	81人	78人
着用人数(着用率)	12人(14%)	19人(23%)	23人(29%)

【ヘルメット着用推進週間の様子】



3 ヘルメット着用に関する交通安全アンケートについて

アンケート結果(ヘルメットを着用する理由) アンケート結果(ヘルメットを着用しない理由)



【ヘルメットを着用する理由】として一番多かったのは、「安全を考えて」で66%でした。2番目に多かったものは、「中学校からの習慣」が20%です。このことから、ヘルメットを着用する習慣がついている生徒のみなさんは、ヘルメットの重要性を十分理解し、自らが率先して、ヘルメットを着用しているということがわかりました。ぜひ今後も、ヘルメット着用を心がけ、安全・安心な自転車運転をしていただきたいです。よろしくお祈いします。

【ヘルメットを着用しない理由】として一番多かったのは、「みんなが着用していないから」で47%でした。2番目に多かった理由は「その他」で42%です。このことから、半数の人は、「周りが着用していないから、自分も着用しない」ということでした。言い換えれば、「周りが着用すれば、自分も着用する」と考えられ、ヘルメットを着用する雰囲気づくり、「きっかけ」が大切だと感じました! 今後も交通安全推進委員では、ヘルメット着用のきっかけをつくれるよう活動していきます! また、その他の42%についても、理由をもっと詳しく調べていく必要があると感じています。今後も、ヘルメット着用に限らず、みなさんの交通安全に関するアンケートを実施していきたいと思ひますので、ご協力をよろしくお祈いします!

【記者:坂本 結良(1-I)】